

※ 雲の形状で知る天気

1. 巻雲(すじ雲)



刷毛で空をなぞったような、最上層の高さにできる雲
大きく天気を崩すようなことはない

2. 巻層雲(うす雲)



巻雲の下に現れる雲で、低気圧の全面にある温暖前線の付近にできる
天気は、下り坂で翌日は雨になる場合がある

3. 巻積雲(うろこ雲・いわし雲)



この雲が消えれば、明日まで晴れ
この雲がうす雲になれば、雨になることが多い

4. 高積雲(ひつじ雲)



うろこ雲と同様、この雲が消えれば、明日まで晴れ
徐々に大きくなると、天気は下り坂

5. 高層雲 (おぼろ雲)



太陽がうっすらと見える

太陽の位置がわからなくなる位になると、雨になる

6. 層積雲 (うね雲・くもり雲)



ロールパンのような雲で、雲間に青空も見えることもあり、小さくなって消えるように時は、晴れる
次々と、この雲が出てくるような場合は、雨になる

7. 積雲 (わた雲)



綿の固まりのような雲

夕方にこの雲が消えれば、明日は晴れ、この雲が成長して積乱雲になると大荒れになる

8. 層雲 (きり雲)



一番低いところでできる雲で、上昇して消えていくときは晴れる

動かずにいつまでもある場合は雨が降る

9. 積乱雲(入道雲)



1000M から10000M位まで成長する雲で、雷をともなって雹や大雨を降らせる
竜巻やダウンバーストなども起こる場合ある

10. 乱層雲(あま雲)



前線や低気圧、台風にともなう雲
低くたれ込めて雨や雪を降らせる雲

昔から言われている天気のことわざ

1. 雨蛙が出てきたり、鳴き始めたら雨
2. ツバメが低く飛ぶと雨
3. ミミズが出てきたら雨
4. 魚がはねると雨
5. 朝クモの巣に水滴がかかると晴れ
6. 遠くの電車の音がよく聞こえると雨
7. 遠くの山が近くに見えると雨
8. 古傷が痛むと天気が悪くなる